# 独 立 役 員 届 出 書

## 1．基本情報

| 会社名 | 株式会社ポプラ | | コード | 7601 |
|---|---|---|---|---|
| 提出日 | 2023/4/27 | 異動（予定）日 | 2023/5/30 | |
| 独立役員届出書の提出理由 | 定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。 | | | |
| ☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１） | | | | |

## 2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

| 番号 | 氏名 | 社外取締役／社外監査役 | 独立役員 | 役員の属性（※２・３） | | | | | | | | | | | | | 異動内容 | 本人の同意 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | a | b | c | d | e | f | g | h | i | j | k | l | 該当なし | | |
| 1 | 蔵田　和樹 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | △ | | | | | | | | 有 |
| 2 | 浴森　章 | 社外監査役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 3 | 平谷　優子 | 社外監査役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 4 | 小林　重道 | 社外監査役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 5 | 増井　慶太郎 | 社外取締役 | | | | | | | | | | | | | | | 新任 | |
| 6 | 松本　章 | 社外取締役 | | | | | | | | | | | | | | | 新任 | |

## 3．独立役員の属性・選任理由の説明

| 番号 | 該当状況についての説明（※４） | 選任の理由（※５） |
|---|---|---|
| 1 | 蔵田　和樹氏は、2015年6月まで当社のメインバンクである株式会社広島銀行の専務取締役でありました。2023年2月末の当社の株式会社広島銀行からの借入金残高は1,307百万円であります。 | 蔵田　和樹氏は、金融機関その他企業・団体の役員等を歴任した豊富な経験と高い見識を有しており、当社の経営全般に対する的確な助言や監督が期待できる社外取締役であります。同氏は、2015年6月まで当社のメインバンクである株式会社広島銀行の業務執行者でありましたが、同行を退行して既に7年が経過し、当社の意思決定に影響を与え得る特別な関係はないため、一般株主と利益相反の生じるおそれはなく独立性は確保されていると判断し、当社独立役員に指定しております。 |
| 2 | | 浴森　章氏は、百貨店業界における長年の実務経験と、常勤監査役としての豊富な実績や幅広い見識を有しており、一般株主と利益相反の生じるおそれのない高い独立性を有する社外監査役であるため、当社独立役員に指定しております。 |
| 3 | | 平谷　優子氏は、弁護士としての企業法務等に関する専門知識と諸団体の理事等を歴任した実務経験を有しており、一般株主と利益相反の生じるおそれのない高い独立性を有する社外監査役であるため、当社独立役員に指定しております。 |
| 4 | | 小林　重道氏は、税理士としての専門知識と税務署長として勤務した実務経験を有しており、一般株主と利益相反の生じるおそれのない高い独立性を有する社外監査役であるため、当社独立役員に指定しております。 |
| 5 | | 金融機関その他企業の役員等を歴任した豊富な経験と高い見識を有することから、当社の経営全般に対する的確な助言や監督を期待し、社外取締役に選任しております。 |
| 6 | | 公認会計士として、財務・会計に関する専門知識を有し、さらに企業経営者としてコンサルティング業務に携わり、経営に関する豊富な経験と幅広い知見を有することから、当社が目指す経営計画の実現及び取締役会の実効性向上への貢献を期待し、社外取締役に選任しております。 |

## 4．補足説明

当社の取締役会は、会社法が定める社外取締役の要件を満たし、東京証券取引所の独立性基準に加えて以下の基準に抵触することなく、当社 の経営陣から独立した立場で当社の経営を監督できる方を独立社外取締役に選任することとしております。
①当社グループの主要な取引先（直近事業年度における取引額が相互の連結売上高の2%超）またはその業務執行者
②当社グループの主要な借入先（直近事業年度にかかる事業報告に主要な借入先として記載のある借入先）の業務執行者
③当社の大株主（総議決権保有割合10%以上）またはその業務執行者
④当社の業務執行取締役が他の会社の社外役員を兼任している場合における、当該他の会社の業務執行者

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
　b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。